

「がん進展制御セミナー」を開催

2018年2月23日

2月23日（金）に、金沢大学がん進展制御研究所4F会議室において、金沢大学医薬保健研究域医学系組織細胞学教授に着任されました西山正章先生を招いて、がん進展制御研究セミナーを開催しました。

セミナーでは「クロマチンリモデリング因子CHD8による細胞増殖・分子制御と自閉症発症への関与」という演題で、CHD8による中枢神経細胞の形成と機能制御や、その制御の変化による自閉症症状の誘導など、マウスモデルを用いた最新の研究成果を中心にいただきました。

セミナーには、研究所内外の教職員、大学院生等約30名が参加し、活発な質疑応答や意見交換が行われました。



クロマチンリモデリング因子CHD8による 細胞増殖・分化制御と自閉症発症への関与

講演者：金沢大学・医薬保健研究域医学系
組織細胞学

教授 西山 正章 先生

日時：平成30年2月23日(金) 17:00～18:00

場所：金沢大学がん進展制御研究所 4F 会議室

近年の大規模なゲノム解析により、自閉症に関わる最も変異率が高い遺伝子としてCHD8が発見されました。西山先生らは、CHD8遺伝子変異マウスの作製解析により、CHD8遺伝子変異が神経発生の制御因子であるRESTを異常に活性化し、神経の発生遅延を起こすことを明らかにしました(Nature,2016)。

西山先生は、九州大学 中山敬一先生の研究室から、新しく金沢大学医学研究科に赴任されましたので、この機会にセミナーをお願いしました。皆様奮ってご参加下さい。



連絡先：大島(がん進展制御研究所・
腫瘍遺伝学研究分野 内線6760)